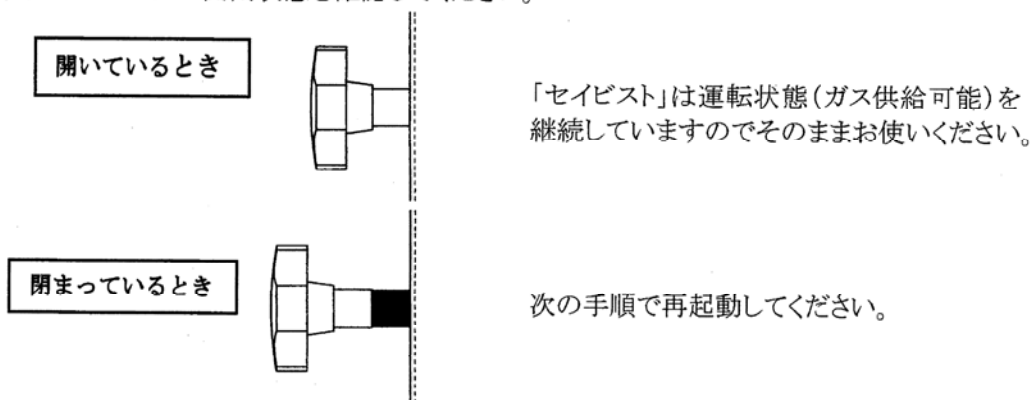


計画停電がある場合は必ずベーパーライザー出口バルブを閉止してください。

停電が発生しますと熱源機の運転が停止します。「セイビスト」は運転を継続しますが、このままガスの消費を続けると温水温度が低下してサーモバルブが遮断（液流出防止機構の作動）し、「セイビスト」からのLPガスの供給を停止します。ただし短い時間の停電でサーモバルブが遮断する前に熱源機の運転が復帰したときには、「セイビスト」は通常の運転を継続します。

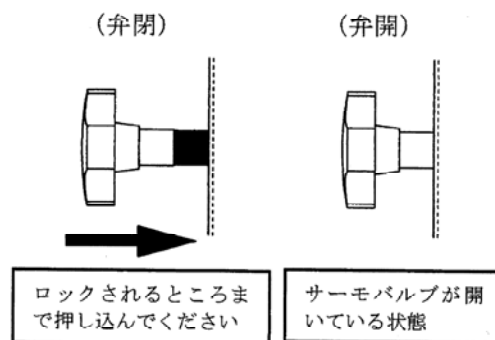
## 停電後の再復帰

- (1) 熱源機の運転を再開してください。（E-CON 接続端子に取り付けている ON/OFF スイッチが ON になっている場合は復電すると自動的に運転を再開します）
- (2) サーモバルブの開閉状態を確認してください。



- ① 循環水温度が70℃以上に上昇するまでお待ちください。
- ② 安全のためガス出口バルブ（ユーザー設置）を閉めてください。
- ③ 消費先（炉・ボイラーなど）のバーナ・コックなどが閉じられていることを確認してください。

- ④ サーモバルブのリセットボタンを押し込んで、サーモバルブを開いてください。



- ⑤ ガス出口バルブ（ユーザー設置）をゆっくり開き、LPガスを供給してください。

LPガスの供給が可能です

## 製品の概要

### 主要構成部品の名称と機能

